

【熊本県】ユビキタスタウン構想推進事業交付決定案件一覧

別紙4

	申請者名	事業名称	事業の内容	代表団体	代表団体の 長の役職	代表団体の 長の氏名	事業費 (千円)	交付限度 額 (千円)
1	熊本県熊本市	地域情報基盤システム	校区の住民(個人・団体)の誰もがホームページを簡単に作成でき、情報発信・情報共有ができる。また、SNS等双方向の機能を用いて、地域コミュニティの形成・活性化を図る。	熊本市	熊本市長	幸山 政史	22,000	22,000
2	熊本県人吉市	安心安全で、学び合いのある笑顔街づくりICT利活用	住民が安心安全を実感し、互いに学び合う街づくりを目指して、教育・防災・防犯でICTを総合的・効果的に活用し、学校、家庭、地域の連携協力による「地域の教育力の再生・向上」を目指した地域コミュニティづくりを推進する。	人吉市	人吉市長	田中 信孝	31,660	29,000
3	熊本県阿蘇市	ICT活用による阿蘇市安心・安全サポートシステム構築事業	教育現場におけるIT教育/ITサポート業務の支援システム、ならびに職場体験や地域・ふるさと学習など地域教材の共有・提供システムを構築する。また、行政・教育現場と消防・警察・医療機関が連携した安心安全情報共有システムを構築する。	阿蘇市	阿蘇市長	佐藤 義興	23,998	23,998
4	熊本県湯前町	最適健康レシピ提供機能付き新POS搭載什器導入事業	最適健康レシピ提供機能を搭載し、Webカメラによるリアルタイム販売状況把握、ならびに重量センサーによる商品の販売数把握機能を備えた新POSの導入により、購買意欲の向上と欠品による機会損失の減少および販売競争力の強化を同時に実現し、地域一次製品の販売増加を図る。	湯前町	湯前町長	鶴田 正己	45,948	10,000
5	熊本県湯前町	形状検索プログラムによる最適健康レシピの提供と一次製品の付加価値化推進事業	最適健康レシピをインターネット等を通じて住民に提供し、食習慣の改善支援によって地域全体の健康増進を図るとともに、農林畜産品を組み合わせたレシピ提供により、一次製品の付加価値化を実現、地域農家の所得向上を担保する。	湯前町	湯前町長	鶴田 正己	100,000	86,000
6	株式会社アスリートクラブ熊本	Jリーグ・ロアッソ熊本による商店街元気化プロジェクト	地元Jリーグ「ロアッソ熊本」が提供する観戦情報やシャトルバス情報に、地元商店街および周辺地域の情報を加味して複合的に配信するシステムを開発。商店街に設置したデジタルサイネージ(情報発信端末)や携帯サイトによりさまざまな情報を発信する。同時に学校・病院など地域コミュニティ情報も加え、来街者の増加による商店街の活性化を実現する。	株式会社アスリートクラブ熊本	代表取締役	岡 英生	46,000	46,000
6							269,606	216,998